

茨城県龍ケ崎市 令和6年3月 定例記者会見資料【事業報告】

あんパンの木村屋総本店の創業者・木村安兵衛の功績を描いた 郷土の「偉人マンガ」が完成しました

龍ケ崎市では、本市出身で株式会社木村屋総本店の創業者である木村安兵衛(きむらやすべえ)の功績を描いた偉人マンガ「"あんパン"の生みの親 木村安兵衛」が完成しましたので、お知らせします。

完成した偉人マンガは、**令和6年4月以降、市内小学校4年生を対象に副読本として活用**するほか、市立図書館などの公共施設に配布する予定です。

マンガを通じて、地元出身の偉人の功績を辿ることで、自分たちのまちへの関心を喚起し、郷土を愛し誇りに思うシビックプライドの醸成につなげることを目的としています。

さらには、偉人の人生を知ることで、児童たちが将来の生き方や生活を考える参考となり、キャリア教育の一助となることを期待しています。

今後は、電子図書館へのデータ掲載やマンガを活用した展示、 イベントの開催を計画しています。



▲偉人マンガ表紙

本事業は、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団(B&G財団)の「ふるさとゆかりの偉人マンガの製作と活用事業」を活用するものです【補助金上限300万円】。

■木村安兵衛の紹介

木村家(現・龍ケ崎市川原代町)に婿養子として入り農業を営んでいた。しかし、相次ぐ水害に悩まされ、50歳で新しい仕事を探すため東京に出てパン作りに出会う。努力と研究を重ねパン屋を開店したが、店を火災で焼失。それに負けることなく独自の酒種あんパンを開発して、木村屋を創業した。

明治天皇に酒種あんパンを献上したことで皇室御用達となり、木村屋総本店発展の礎を築いた。

■マンガの装丁 B6版/並製本/オフセット印刷/本文:モノクロ、表紙:カラー/118頁

■発行部数 5,000部(小学校4年生の副読本として概ね10年間配布)

■配布予定先 市内小中学校、市立図書館などの公共施設等

■資料 偉人マンガ1冊

担当課

龍ケ崎市教育委員会事務局 文化・生涯学習課 文化学習推進グループ

担当者:由利・関(ゆり・せき)

連絡先:0297-60-1563(直通)